

広報ろっかしょ Rokkasho

Pick up!

P2-3... 英語を通じて心の触れ合い（平成 25 年度六ヶ所村・横浜町中学生海外体験学習）

P4-5... 84 人、21 団体の文武を称え（平成 25 年度六ヶ所村教育奨励賞・スポーツ賞授与式）



photo 鬼のコップを打ち倒せ!「鬼倒しゲーム」(千歳平保育所・豆まき)

2014
Mar
No.348

3

英語を通じて心の触れ合い

平成 25 年度六ヶ所村・横浜町中学生海外体験学習

日本から出発してほぼ1日、ちょっと時差ボケも感じる中、いよいよホストファミリーとの初対面！ドキドキしながらも自己紹介は英語で上手にできました。これから4日間のホームステイ。1人または2人で、ホストファミリーとの生活が始まります。Have fun！（楽しんできてね！）



1/6 ホストファミリーと初対面

現地の「ゴールデンヒルズクリスチャンスクール」を訪問。授業を見学した後、一緒にお弁当を食べました（お弁当はホストファミリーのお手製）。お昼休みには学校の先生や生徒とキックベースをして遊びました。午後は漢字や習字、けん玉など、日本の伝統文化を教えて楽しく交流しました。



1/9 交流会で日本の文化を紹介

『平成 25 年度六ヶ所村・横浜町中学生海外体験学習』が平成 26 年 1 月 6 日～13 日の日程で行われ、2 年生 22 人（六ヶ所村 18 人、横浜町 4 人）の生徒がアメリカでのホームステイや現地の学校訪問などをした。



1/9 さよならパーティーでホストファミリーと！

ホームステイ最後の夜。全てのホストファミリーが集まり、さよならパーティが開かれました。派遣団はそれぞれのホストファミリーに感謝のメッセージを伝え、会場は暖かい雰囲気に包まれました。また、グループで行ったパフォーマンスでは、ダンスや劇などを披露し、盛り上がりました。

サンフランシスコでは、ツインピークス、ゴールデンゲートブリッジ、フィッシャーマンズワーフなど観光地を見学。また、ロサンゼルスに移動し、サンタモニカ、ハリウッドチャイニーズシアター、ユニバーサルスタジオを見学し、アメリカを大いに満喫しました。全ての日程が快晴に恵まれ、無事1週間のアメリカ研修を終えることができました。



1/10 ゴールデンゲートブリッジにて

に満喫しました。全ての日程が快晴に恵まれ、無事1週間のアメリカ研修を終えることができました。



2/1 一人一人が英語でスピーチ

帰国後、たくさんの保護者が参加し行われた報告会では、生徒一人一人がアメリカでの思い出を英語でスピーチ。この体験で培った英語力を発揮し、たくましく成長した姿を見せてくれました。



1/8 折り鶴を作って交流

現地の高校「ヘリテージハイスクール」を訪問。高校生に校内を案内してもらい、学校の大きさや生徒数の多さ、授業の受け方など、自分たちの学校とは違うことばかりでびっくり！折り鶴の作り方を教え、一緒に作って交流を深めました。

VOICE きかせて、アメリカで過ごした思い出！



アメリカの学校では教師の教室に学生が移動することに驚いた。この経験が一番の思い出です。

Marina Kudo
工藤 まりな



アメリカの学校とホストファミリーのルールについてたくさん学んだ。この経験を将来に役立てたいと思う。

Kazusa Nakamura
中村 一咲



私は単語を使って会話することで、ショッピングや観光でたくさん経験を積んだ。またアメリカに行きたい。

Shion Yamauchi
山内 志音



私はアメリカの文化を学び、ホストファミリーに風鈴や屏風をプレゼントして日本の文化を伝えました。

Kenya Hashimoto
橋本 健哉



アメリカの人々はとても友好的で、そのおかげで私もコミュニケーションすることができました。

Mitsuki Ogasawara
小笠原 光基



私のホストファミリーはとても背が高く驚きました。ホストブラザーは13歳でも私より年上に見えました。

Mikita Kawahata
川畑 幹太



ホストファミリーは私にたくさんのお話を教えてくれた。アメリカでの1週間は私の宝物になりました。

Airi Ishikubo
石久保 愛李



ホームステイではアメリカと日本の食べ物の大きさの違いや、コミュニケーションの重要性を学びました。

Sae Hashimoto
橋本 紗徳



アメリカで多くの人に出会い、積極的に英語を話すことができた。この体験は永遠に私の心に残ると思う。

Mana Sasaki
佐々木 真那



初めてのホームステイは不安でいっぱいでしたが、ホストファミリーがとても親切にしてくれてうれしかった。

Ibuki Kawamura
川村 息吹



ゴールデンゲートブリッジには、ハリウッドのサインがありとても興奮しました。貴重な体験になりました。

Hirona Chiba
千葉 宥奈



ホストファミリーは日本の食べ物を用意してくれ、とてもおいしかった。とても良い時間を過ごせました。

Mari Nakamura
中村 真理



ホームステイでの毎日の食事の飲み物が炭酸だったことに驚き。ホストファミリーはとても優しかった。

Marin Obasawa
大羽澤 真鈴



日本のトイレは最高だと改めて思った。ホームステイとユニバーサルスタジオが楽しかった。また行きたい。

Nene Kimura
木村 寧音



英語が得意なので一人でホームステイに挑戦。ホストファミリーはとても親切で幸せな時間を過ごせました。

Reiko Tachibana
立花 麗子



ホストファミリーは私が言葉の理解ができないとき、紙に書いて会話してくれた。とても良い時間を過ごせた。

Kurumi Mori
森 胡桃



ホストファミリーは本当の家族のようにとても親切でした。私は海外で学んだことを決して忘れません。

Momoka Maruya
丸谷 桃香



海外ではコミュニケーションの大切さを学んだ。ジェスチャーで意思を伝え、ホームステイを楽しみました。

Noa Hatanaka
畑中 希望

84人、21団体の文武を称え

平成25年度六ヶ所村教育奨励賞・スポーツ賞授与式



松尾教育長からスポーツ賞を授与される受賞者

平成25年度六ヶ所村教育奨励賞・スポーツ賞授与式が2月19日、中央公民館で行われました。

本年度は教育奨励賞に16人、スポーツ賞6人、優秀選手賞14人、スポーツ奨励賞5チーム、47人・21団体、指導者賞1人が受賞し、松尾拓爾教育長から一人一人に表彰状が手渡されました。

松尾教育長はあいさつで「教育奨励賞に輝いた児童生徒は、素晴らしい才能と感性を発揮していました。スポーツ賞を受賞された皆さんは、日ごろの厳しい練習の成果を遺憾なく発揮され、多くの県民、村民に夢と感動を与えてくれました。今後の活躍を大いに期待しています」と受賞者の功績を称えました。

謝辞ではスポーツ賞受賞者の尾ヶ瀬順さんが「私たちは自己鍛錬に励める環境、指導者、そして切磋琢磨できる仲間恵まれております。ここ六ヶ所村にある素晴らしい環境にも感謝の気持ちを忘れてはいけません。今後も日々精進して六ヶ所村の名に恥じぬようこれまで以上の記録を目指してまいります」と感謝の言葉を述べました。

(撮影協力：目代志生子)

《教育奨励賞 受賞者》 *順不同・敬称略 (所属は受賞時)

■個人の部

- 種市怜奈 (泊小)
- 赤石千津佳 (同)
- 三浦春希 (同)
- 浅野彩花 (同)
- 轟 もも (同)
- 赤石千和 (同)
- 太田光洋 (尾駸小)
- 千葉未来 (同)
- 米田伊吹 (平沼小)
- 成田雛乃 (同)
- 佐藤冴香 (千歳平小)
- 岩谷雀樹 (同)
- 桜井大樹 (同)
- 秋戸亜璃須 (六ヶ所高)
- 吉田李穂 (同)
- 能登じゅん (三沢商業高)



《スポーツ賞 受賞者》 *順不同・敬称略 (所属は受賞時)

■スポーツ賞

- 上野 颯 (帝京安積高)
- 木村浩也 (千歳中)
- 渡辺泰正 (千歳中)
- 小笠原睦 (青森第二高等養護学校)
- 祐川 晃 (八戸工業高)
- 上野将馬 (泊中)

■優秀選手賞

- 谷地快斗 (尾駸小)
- 小泉日菜 (千歳平小)
- 阿部正英 (同)
- 沼端実希弥 (同)
- 沼端優成 (同)
- 岩谷玲男 (尾駸小)
- 岩谷咲良 (同)
- 阿部光希 (千歳平小)
- 小泉 蓮 (千歳中)
- 赤石晃介 (大湊高)
- 柳田 剛 (六ヶ所村陸友会)
- 伊藤恋夢 (泊中)
- 赤石晃州 (同)
- 三浦健太 (同)

■スポーツ奨励賞【個人】

- 鳥谷部晴 (南小)
- 畠山 蘭 (尾駸小)
- 畠山柊羽 (同)
- 畠山 凜 (同)
- 高橋和雪 (同)
- 小泉一樹 (千歳中)
- 附田康平 (十和田工業高)
- 荒川遼太郎 (第一中)
- 高橋美月 (泊中)
- 高橋葵羽 (泊小)
- 瀬川吏玖 (同)
- 中村 翔 (六ヶ所高)
- 浅野友人 (同)
- 木村健二 (同)
- 上野武蔵 (同)
- 工藤 翼 (六ヶ所村陸友会)
- 尾ヶ瀬順 (同)
- 松野下節八 (同)
- 藤谷絵理 (同)
- 奥山順平 (同)
- 大久保直樹 (六ヶ所村水泳チーム)

■指導者賞

- 小泉和幸 (北部根性會)



■スポーツ奨励賞【団体】

- 六ヶ所村水泳男子チーム
- 六ヶ所村水泳女子チーム
- 六ヶ所村水泳男女チーム
- 六ヶ所村体育協会女子バスケットボール部
- 六ヶ所村体育協会ソフトボール部
- 六ヶ所村体育協会サッカー部
- 日本原燃野球部
- 千歳平スポーツ少年団
- 六ヶ所村県民駅伝チーム
- 六ヶ所村体育協会野球部
- 六ヶ所村立泊中学校 陸上競技部 男子フィールド
- 六ヶ所村立泊中学校 陸上競技部
- 六ヶ所村立泊中学校 男子卓球部



多くのスポーツ賞を受賞した泊中陸上部メンバーたちは「陸上と顧問の先生が好きで頑張っている。先生の指導のもとで良い結果がとれたと思う」と笑顔で話してくれた

鬼はそと！福はうち！

千歳平保育所で元気いっぱい「豆まき」



迫力いっぱいの鬼に驚く園児たち

千歳平保育所（村井良子所長、園児 65 人）で 2 月 3 日「節分の日」に豆まきが行われました。

鬼の帽子やお面をかぶり、鬼倒しゲームや童謡を歌って楽しむ園児たち。不気味な太鼓の音とともに赤鬼と青鬼が登場するとその迫りに泣き出す子や、大きな声で「鬼はーそと！」と、果敢に豆をぶつける子もいました。

見事、鬼を撃退した園児たちは「いっぱい豆をぶつけたよ」「全然怖くなかった」と得意そうに話していました。中には「鬼が好きだからかわいそうで投げられなかった」という園児も。

最後は投げ終わった豆を拾い集め、食べながら泣き笑いの節分を満喫しました。

雪が降っても元気いっぱい

泊小「雪上運動会」



1人が乗ったそりを2人の児童が引っ張って走る「そりリレー」

泊小学校（吉田満校長、全校児童 174 人）で 2 月 5 日、全校児童による雪上運動会が行われました。

この運動会は冬の体力づくりと児童たちの交流を深めるために行なわれています。

全校生徒は 8 つのたて割り班に分かれて「そりリレー」と、大きな雪のタワーを作る「タワーづくり」、そのタワーを使い雪玉を投げる「的当て」の 3 競技を行いました。そりリレーでは、高学年の力いっぱい引くそりから落とされないようにと低学年は必死な表情。的当てでは、タワーの前に置かれた鬼の絵に力いっぱい雪玉を投げて、楽しんでいました。

見事優勝を飾ったのはさくらんぼ班。班長の村畑清楓さんは「チームが協力して声掛けしていたので勝てたと思う。普段雪遊びはしないけどやってみると楽しい」と笑顔を見せました。

春の入学、もっと楽しみに

千歳平小児童が千歳中へ一日入学



生徒たちはアカベラで力強い校歌を歌いました

この春入学を控えた千歳平小学校（蛭名俊一校長、全校児童 79 人）6 年生 14 人が 2 月 5 日、千歳中学校（山崎秀樹校長、全校生徒 42 人）で一日入学を体験しました。

児童と保護者を対象に行なわれた一日入学では、始めに校内見学が実施されました。今年は初の試みとして、1 年生徒による学校生活紹介が行われました。まずはスライドを使って中学校の年間行事を説明。続いて、学校の規則や部活動について寸劇を交えながら紹介し「4 月、皆さんをおもてなしの心で迎えます。入学を楽しみにしています」と歓迎の言葉を述べました。

一日入学を体験した長沼航くんは「中学校は上下関係が大切なんだなと思った。中学生になったらテストがたくさんあると聞いたので頑張りたい」と話していました。

村政への尽力認められ

故高田竹五郎氏に叙位伝達



(左から) 戸田衛副村長、高田博光氏、古川村長

元六ヶ所村議会副議長の故高田竹五郎氏に内閣総理大臣より叙位の発令があり、ご子息の高田博光さんへ位記の伝達が行われました。

伝達式は 1 月 17 日、村長室で行われ、高田博光さんへ古川健治村長より位記が手渡されました。

このたびの受章は、故高田氏が 6 期 24 年の長きにわたり、六ヶ所村議会議員として村政の振興発展に尽力された功績が認められたものです。

村の自然を自慢しましょう

六高第 5 回国際理解講演会開催



一戸さんは「いつまでもこの風景がみられるように」と話していました

六ヶ所高校（柴垣校長、生徒 185 人）で 1 月 21 日、第 5 回国際理解講演会が行われ、環境科学技術研究所先端分子生物科学研究センターの一戸一晃さんが「伝えたい、六ヶ所の自然」と題し、村の豊かな自然を紹介しました。

一戸さんは、仕事の傍ら約 7 年間、野鳥観察を毎朝続けています。尾駈沼周辺を中心に撮影した動物は数十種類、野鳥は 193 種類に及びます。また、一戸さんはこれまで撮影し続けた努力を「継続は力。何事も続けることが大事」と話し、生徒たちにオジロワシやオオイヌワシなど数々の貴重な写真を紹介しました。そして「紹介した野鳥や動植物を村内の人々に自慢してください」と呼び掛けていました。

1 年の中村日香莉さんは「一戸さんの話を聞いて素敵だと思いました。六ヶ所の自然や動物大好きです」と話していました。

鍛えた力発揮し、地区を突破

尾駈 MBS 新人戦地区大会優勝



尾駈 MBS の部員たち

尾駈ミニバスケットスポーツ少年団（川村仁監督、部員 12 人）が 1 月 25・26 日に三沢市で開催された「第 27 回三沢市バスケットボール協会会長杯ミニバスケットボール交歓大会（新人戦）」で初優勝を勝ち取りました。

大会では 1・2 回戦とも順調に勝ち進み、迎えた決勝戦で東北町の蛭沢中学校に 40-22 で快勝。新人戦では創部以来初めて優勝を飾りました。2 月 22・23 日の県大会に向けて、川村監督は「やってきたことが着実に芽を出していると思う。自分たちで考えながらプレーしてほしい」と話し、橋本京花さんは「走り負けしないようディフェンスをしっかりとがむしゃらに頑張りたい」と、川村凜子さんは「声掛けを意識しながら強く攻めて、練習したことを発揮したい」と意気込みを語りました。

科学を熱く楽しもう

第15回ジュニアロボットコンテスト



ロボットを走らせバトンを繋ぐ「ロボ1ーグランプリ3」

第15回青森県・げんねんジュニアロボットコンテスト（日本原燃㈱主催）が2月15日、大石総合体育館で行われ、県内13市町村の少年少女発明クラブと少年少女アイデアクラブの小中学生が自作ロボットで白熱した試合を繰り広げました。

同大会は「科学の楽しさ」を知ってほしいと毎年行なわれています。参加者たちは、紙コップでつくったロボットで相撲を取る初級部門「ロボコップ相撲・六ヶ所場所」、各クラブ員が3人1組になってバトンを繋ぐ中級部門「ロボ1ーグランプリ3」、巻物をたくさん集めて競う上級部門「めざせ！免許皆伝」の3部門で自慢のロボットを披露しました。

村からは、中級部門で平川市と三沢市とチームを組んだ大坂 怜くん（尾駁小6年）が準優勝、上級部門で種市健人くん（尾駁小6年）がパフォーマンス賞を獲得しました。

力を合わせ、競い合っ

第19回青森宝栄工業杯六ヶ所綱引大会



力のこもった試合を見せたジュニアの部

第19回青森宝栄工業杯六ヶ所村綱引大会が2月16日、大石総合体育館で行われました。

今大会は、一般男子・一般男女混合・ジュニアの部の3部門に11チームが参加して行なわれ、参加者たちは練習した成果を発揮し、力を競い合いながらさわやかな汗を流しました。

ジュニアの部で優勝した六ヶ所南スポーツ少年団Bチームキャプテン相内飛向くんは「優勝できてすごくうれしい。本番でも皆で声を合わせてできたことが良かった」と声を弾ませていました。《大会結果は次のとおり》 一般男子の部 青森山海クラブ▶一般男女混合の部 平沼クラブA▶ジュニアの部 六ヶ所南スポーツ少年団B

企業も観光ももっとPRを

スタディーツアー報告会 in 六ヶ所



藤原助教による報告会

平成25年度地域活性化事業スタディーツアー報告会 in 六ヶ所が2月19日、役場分庁舎大会議室で行われ、関係者約20人が参加しました。

同事業は、東北大学生たちが六ヶ所村を訪れて企業を訪問したり、学生と交流したりする中で感じたことを知り、地域活性化を図ろうと行なわれています。今回の報告会では、11月に村を訪れた学生たちの意見を藤原充啓助教（東北大学大学院工学研究科）が発表しました。学生からは「再処理工場のイメージしかなかったが、日本のエネルギーを支えている場所だと思った。都市部などでもっとアピールしてはどうか」「村の学生たちには何にでも挑戦し、精一杯トライする経験をしてほしい」などと意見が出され、参加者たちは熱心にメモをとるなど話しに聞き入っていました。

普段から感謝の気持ち忘れずに

六ヶ所村バスケットボール教室



バスケットボール教室の参加者たち

六ヶ所村バスケットボール教室が2月11日、大石総合体育館で開催され、村内の小中学生約40人が技術向上のため参加しました。

同教室では、講師に三沢商業高等学校女子バスケットボール部の小野公太郎監督と生徒を迎え、ボールハンドリングや重心移動、体力向上のための鬼ごっこなどの基礎トレーニングを実施しました。その後、パスやドリブル、シュートなどを講師が実演を交えながら指導し、参加者たちは華麗なプレーに魅了されつつも、真剣に取り組んでいました。

小野監督は「試合では普段の生活態度が大きく関わってくる。バスケットの練習も大切だが、普段から感謝の気持ちを忘れずに行動してほしい」と話していました。

Pick Up!

社会人として必要な心構えを

六高で六ヶ所村民学～六ヶ所村を知る～



- 1_ 戸田副村長が生徒たちへ村の紹介
- 2_ 色紙を使ったのは、エイズの感染経路を知るためのゲームでした（健康講話）
- 3_ 真剣な表情で講話を聞く生徒



六ヶ所高校（柴垣博孝校長、全校生徒185人）3年生63人を対象に、2月6日と10日の2日間、六ヶ所村民学が行われました。

六ヶ所村民学は、卒業を控えた3年生に地域を大切に思う心や社会に貢献するためのキャリア発達を養うことを目的に行なわれています。

6日は、役場健康課の千葉あい保健師が「社会人の健康づくり」と題し、村で行われている健診や予防接種などの事業、妊娠や性感染症などについて紹介。「心と身体を大切に、人生の資源としての健康を考えるきっかけにしてほしい」と話しました。また、むつ年金事務所による年金セミナーも行なわれ「高齢者にとって年金が生活の支えとなり、自立した生活の助けになる」と公的年金制度について説明しました。

10日には、役場住民課の高橋総司課長補佐が、各種届出や発行できる証明書について説明。続いて、戸田副村長が村の沿革や原子燃料サイクルや風力発電などのエネルギー産業から、教育・人材育成について紹介し「厳しい社会の中でも諦めずに夢を叶えてくれることを願っています」とエールを送りました。

2回にわたって行なわれた同講座。社会に出てから自分の身近に関わってくる話に、生徒たちは真剣な表情で耳を傾けていました。

福田大貴くんは「原燃関係に興味があったので村内に就職しようと思った。戸籍の話では、婚姻届は土日でも記念日に合わせて受け取ってくると知れたし、ためになった」と話していました。

卵を使ったイースターの飾りを作ませんか？

3月のマンスリーイベント



■日時(場所)
3月30日(日)
①午前10時～11時30分
(泊地区ふれあいセンター)
②午後2時～3時30分
(国際教育研修センター)

ドイツではイースターの時期になると、多くの人が自分の家をかわいい卵で飾ります。卵の中身を取って、殻に色を付けて飾りを作るのはとても楽しいですよ。

3月にドイツ国際交流員ジェニーと一緒に、イースターエッグ作りを楽しみませんか？

■募集人数 各10人(先着順)
■対象 小学1～3年生
■費用 100円
■持ち物 生卵4個、卵の中身を入れるためのタッパー
■申込受付期間 3月3日(月)～25日(火)
■申込先 国際教育研修センター
☎73-8575

●また会う日まで！
ホンさんとろっかしょ
ヤンヤン郡派遣職員が六ヶ所村での暮らしを紹介します



こんにちは。襄陽郡からの派遣職員ホン・ミンギです。
私は今月末に2年間の派遣勤務を終え、韓国襄陽に帰ることになりました。
この2年間で、とてもいい人たちと出会い、楽



平沼小学校で韓国文化教室。みんな明るくて積極的な生徒でした

六ヶ所に来る前、ネットを検索したり、以前六ヶ所に来た事がある人たちに話を聞きながら、初めての外国での生活に對して不安を感じつつも、期待していました。

今までの日本のいろいろな地域を旅行してきたため、ある程度慣れていると思っていましたが、旅行と現地での生活はやはり違い、短期間では分からないことを六ヶ所にいながらたくさん学びました。
初めて地震を経験し、

大雪の中での雪かきが日常になるなど、大変な事もありました。
でも、優しく温かい皆さんに出会い、時間が経つことで生活にもすっかり慣れて、今やどこかを旅した後、疲れた体でここに帰ってくる時が「一番ほっとする瞬間」になりました。

この安心感や居心地の良さは、きっと皆さんのおかげだと思います。

人の良さだけではなく、青森の美しい自然、日本最高の祭りと言っても過言ではないねぶた祭り、襄陽と似ている六ヶ所の山や海、祭りで見た伝統と文化を愛する村民の皆さんの情熱的な姿は今後も忘れられないと思います。

さつた韓国語教室の皆さんには感謝しています。皆さんと過ごした2年間は一生大事にしたいと思います。

次、また六ヶ所に来るのはいつになるでしょう。多分その時は、またいろいろとこも変わっていると思います。

今は悲しむより次会える日を楽しみにしながら、お別れしたいと思います。



ファンからもらったケーキうれしい！ありがとう！



*今月の襄陽日和はP 16に掲載しています

「もうけ話詐欺」にご注意を！

県内でも増加しています

■青森県内のもうけ話詐欺などの特殊詐欺被害状況
平成25年中青森県内での被害は72件で、その被害額は約2億8700万円、前年と比較するといずれも倍増しました。
被害者の約6割が65歳以上の高齢者で、男女別で見ると女性の被害が多くなっています。

■「もうけ話詐欺」とは
青森県警察では、特殊詐欺の中で発生が多い金融商品購入、ギャンブル必勝情報提供など「もうけ話」を持ちかける手口(左記参照)を「もうけ話詐欺」と呼び、注意を呼び掛けています。

■金融商品などを購入させる詐欺のパターン
①A社のパンフレットが自宅に届く
↓宝くじ、社債、株、宝石貴金属などの商品のパンフレットが自宅に届く

②B社から購入依頼の電話が来る
↓「選ばれた人にしか買うことができない」「名前や名義を貸してほしい」「必ずもうかる」「代わりに買ってくれたら謝礼を支払う」など

③代金の送金
↓「今日中にお金を振り込んでほしい」「お金をレターパックや宅配便で送ってほしい」「自宅に会社(代わり)の者」を行かせるので、お金を渡してほしい
※「レターパック」や「宅配便」で現金を送ることは法律で禁止されています

■その他
上記の金融商品等購入名目その他、宝くじ(口ト



青森県警察 振り込め詐欺防止キャラクター「サギかもくん」

④の当選情報提供名目の手口も多くなっています。
※不審な電話や身に覚えのない請求があった場合は、直ちに家族や知人、警察などに相談してください

雪解け時期の運転に十分な注意を！
雪解けととも、歩行者や自転車の通行が増えるなど交通事情が変化します。
ドライバードにとっては危険性が高まる時期です。このような時期こそ速度を控えめにすることが大切です。
日中は天候が良くても朝・夕は気温が下がり、雪解け水が凍り、見た目には黒く濡れているように見える路面が、実際はブラックアイス状態になっています。また、日中でも日の当たらない箇所や橋の上、トンネルの出入り口付近などは路面が凍っていることがあり



平成25年12月1日施行の要点から無免許運転に関する刑罰が厳罰化されました

■無免許運転の罰則・違反点数が引き上げ

1年以下の懲役または30万円以下の罰金【違反点数19点】	引き上げ	3年以下の懲役または50万円以下の罰金【違反点数25点】
------------------------------	------	------------------------------

■無免許運転の下命・容認と免許の不正取得の罰則が引き上げ

1年以下の懲役または30万円以下の罰金	引き上げ	3年以下の懲役または50万円以下の罰金
---------------------	------	---------------------

■無免許運転関連の車の提供・同乗へ罰則が新設

○無免許運転者に対する自動車などの提供行為 3年以下の懲役または50万円以下の罰金	○無免許運転者が運転する自動車などへの同乗行為 2年以下の懲役または30万円以下の罰金
----------------------------------------------	------------------------------------------------

毎月6日は、六ヶ所村民交通安全の日

①1月末の村の人身事故発生状況

平成26年			25年			前年比		
1月中	発生	累計	1月中	発生	累計	発生	死者	傷者
2	0	2	2	0	2	0	0	-3

②1月末の村の物件事故発生状況

平成26年			25年			前年比		
1月中	発生	累計	1月中	発生	累計	発生	死者	傷者
31	0	31	25	0	25	0	0	+6

ありがとう尾駮診療所 そして新しい運営体制へ

尾駮診療所

技師長
長井 隆之

この3月末にて、六ヶ所村直営としての尾駮診療所が使命を終える事になります。

4月からは指定管理者制度が導入され、地域医療振興協会による運営が始まり、8月からは新しい場所での六ヶ所村医療センターがスタートします。

現在の場所での診療所を開設したのが、昭和61年9月からですので、27年半が過ぎました。

私が放射線技師として六ヶ所村に勤務したのも開設の時からですので、キャリアの大半をこちらで過ごしました。今は交通の便も良くなくなり、出身の隣町からの通勤になりましたが、最初の約10年は家族4人、尾駮のアパートでの生活で

した。当時は苦勞などもありましたが、たくさんの方々の助けもあり乗り切れたと懐かしく思い出されます。

また、若い頃は生意気な面も多々あったと思えます。暖かく見守ってくれた多くの患者さん、検者さん、一緒に働いたスタッフに感謝します。大半の診療所職員も40

50代になり、私自身は白髪も増え、ますます恰幅も良くなりました。近頃では年月の早さに驚くばかりです。

去年7月の話になりましたが、直営最後の年度に自治体医療施設への20年以上の功勞に対する表彰へ10名が該当となり、村長自ら手渡してください

た事はとてもうれしい出来事でした。

最後に紙面での報告になります。尾駮診療所の直営終了を機に、放射線の業務を後継に委ねる事となりました。熟慮を重ね、家族と相談し出した結論ですので理解していただけたらと思います。

運営を引き受ける地域医療振興協会は民間ではありませんが、全国規模の公益法人です。村のバックアップもあり、必ず新しい体制を成功に導いてくれるものと信じています。

村直営としての残り一カ月、通い慣れた職場でいつも通り、いつもの業務に従事し、最後の日を笑顔で迎えたいと思います。

これからも村に貢献したいとの思いは変わりませんので、よろしくお願ひします。

4月から、尾駮診療所の運営管理が変わります



六ヶ所村国民健康保険尾駮診療所はこれまで村直営で運営して参りましたが、地域の安心と効率のよい医療サービスの提供を図るため、平成26年4月1日より公益社団法人地域医療振興協会を指定管理者とし、管理運営することになりましたので、村民の皆さんにお知らせします。

なお、診療科目および診察時間に変更はありません。

また、26年8月1日からは現在尾駮北地区に建設中の「六ヶ所村地域家庭医療センター」に移転する予定ですので、併せてお知らせします。

尾駮診療所

☎72-2793

尾駮診療所



六ヶ所村医療センター【完成予想図】

高血圧が及ぼす影響を知ろう

健康づくり講演会および健康展開催



1月22日に中央公民館において、健康づくり講演会と健康展開催され、村内外から多数の参加がありました。

健康づくり講演会「地域で取り組む生活習慣の改善と循環器予防」

国内最先端の循環器病研究医療施設である国立循環器病研究センター(国循)の医療情報システム管理室長の高田彰氏を講師に迎え、講演会を開催しました。国循では「かるしおレシピ(素材の味を生かすための工夫により、おいしく塩分の少ない健康食を実現)」という本を出版していま

講演では、高血圧が脳卒中や認知症、心臓病などに影響を与えることや、血圧を上げる要因として食塩のとり過ぎ、運動不足、肥満、喫煙、寒さ、ストレスなどがあることが説明されました。高田先生は、岩手県野

田村において高血圧予防に取り組んでおり、担当課や多職種専門家に加え、食生活改善推進員が奮戦する様子も紹介されました。

尾駮婦人会の方は「健康診断でコレステロールや高血圧にひっかかっていて、普段から食事療法をしていたので興味がありました。塩分を控えたり、野菜を多めにとったりしています。今日は来てよかった」と笑顔で話していました。

村の特定健診では、高血圧治療中・血圧要精密検査者を合わせると男女とも4割を超えています。高血圧予防に取り組む、平均寿命・健康寿命アップにつなげていきたいと思えます。

健康展「テーマ 高血圧予防」

健康展では高血圧予防に関するポスターの展示、健康チェック(体脂

肪測定、血管年齢チェックなど)、血圧測定などを行いました。

協力団体の活動では、保健協力員が「こころの健康づくり」についてPR活動をしました。

食生活改善推進員会は味噌汁の試飲と、かるしおレシピを活用した薄味でもおいしい食事の試食を行いました。

味噌汁の試飲は、かつお節をふんだんに使ったものと市販のだし入りの2種類を用意しました。

同じ塩分濃度でも、かつお節だしの味噌汁の方が「味が濃く感じる」という人が多かったです。減塩のためには、きちんとだしをとって料理するようにしましょう。



食生活改善推進委員(ヘルスメイト)の試食提供

健康づくりカレンダーを配布します

平成26年4月から27年3月までに開催される保健事業などが記載されたカレンダーを、3月中旬に各世帯へメール便にて配布予定です。

4月中旬になっても配布されない人は、各支所、健康課窓口へ備えつけていただきますので、問い合わせください。

インフルエンザ予防接種助成金の申請はお済みですか?

インフルエンザ予防接種費用の助成は3月末で終了となります。払い戻し手続きが必要な医療機関で接種した場合、4月10日(木)までとなりますので、忘れずに申請してください。

※申請に必要なもの(領収書、接種済証、印鑑、通帳)

よい歯で歯ッッピー

今月の歯ッッピーエンゼルたち
1月28日の3歳児健診で虫歯のなかった子どもたち



石久保あゆみちゃん



目代 結彩ちゃん



野田 琉太くん



菅野 志穂ちゃん



河原木 隆広くん

*各種お問い合わせはこちらへ

健康課(直通) ☎72-2794

〔株〕高田工業高友会が「日本赤十字社資」を寄付

〔株〕高田工業高友会（上長根 根浅吉会長、高田 高田恵子〔株〕高田工業社長）が1月20日、六ヶ所村分区分長である古川 健治村長を訪れて、日本赤十字社資を寄付しました。同会は毎年チャリティイールフコンペを実施し、その一部を社資として寄付しています。

寄付された社資は、六ヶ所村分区分長を通じて日本赤十字社へ送金され、自然災害で被災した地域への支援費や救済活動費に充てられます。



（左から）上長根会長、高田社長、古川村長

千歳平交通安全母の会が東日本大震災義援金へチャリティイールバザー売上金を寄付

千歳平地区公民館祭が2月2日に行われ、千歳平交通安全母の会がチャリティイールバザーを実施しました。子ども服や食器などをはじめ、たくさんのお品物を提供していただきました。来場客数は50人以上のぼり、売上金は3万674円と大盛況でした。

売上金は全て日本赤十字社六ヶ所村分区分を通じて、東日本大震災義援金として送られました。東日本大震災義援金の募金箱は六ヶ所村内各施設に設置していますので、皆さまの温かいご協力をお待ちしています。



たくさんのご来場ありがとうございました

平成25年分確定申告の納付期限と振替日について

平成25年分確定申告の納付期限と振替日は次のとおりです。

- 申告所得税および復興特別所得税
 - ・納付期限 26年3月17日
 - ・振替日 4月22日

●個人事業者の消費税

- ・納付期限 3月31日
- ・振替日 4月24日

 振替納税を利用していない人は、申告書の納付税額などを納付書にご記入の

税金の納め忘れありませんか？
 平成25年度の各税については、すでに最終納期限が過ぎております。年度を超えますと滞納処分の対象となりますので、納め忘れのないようにしましょう。
 税務に関するご相談・問い合わせ
 税務課 徴収対策室
 ☎72-2111（内線 123・124・128）

『広報ろっかしょ（H25.2月号）』が県広報コンクールで奨励賞
 平成26年青森県広報コンクール審査会が1月30日に行われ、「広報写真・一枚写真部門」にて、奨励賞をいただくことができました。
 いつも取材にご協力くださったり、手にとって読んでくださる皆様のおかげと心から感謝いたします。
 これからも親しまれる広報を目指し、皆様のお手元に届けてまいりますのでよろしくお願いいたします。

H25.2月号（出初式のまとい振り）

国民年金後納制度の利用について

後納制度は、過去10年間に納め忘れた保険料を納付することにより、将来の年金額を増やすことができるものです。また、年金を受給できなかった人は後納制度を利用することで、年金が受けられる場合があります。過去10年以内に納め忘れた保険料がある人は、ぜひ

ご利用ください。
 ◎後納制度利用期限
 平成27年9月30日まで

すでに後納制度を申し込まれた人で、16年4月以降の納付を希望される場合は、新たな加算額による納付書を発行しますので「国民年金保険料専用ダイヤル」または年金事務所までご連絡ください。

使用期限までに納付できなかった人が、26年4月以降に納付を希望される場合は、新たな加算額による納付書を発行しますので「国民年金保険料専用ダイヤル」または年金事務所までご連絡ください。
 ◎国民年金保険料専用ダイヤル
 ☎0570（011）050
 ◎むつ年金事務所（お客様相談室）

農業委員会だより

平成26年第1回農業委員会総会が1月21日（火）に役場分庁舎3階大会議室で開催され、下記案件が議決・承認されました。

■報告第1号 農地法第3条の3第1項の規定による届出について 3件 133,852㎡
 ■報告第2号 農地法第4条第1項第7号の規定による農地転用届出について 1件 640㎡
 ■報告第3号 農地法第5条第1項第6号の規定による農地転用届出について 1件 298㎡
 ■報告第4号 農地転用許可後の事業計画の変更について 1件 15,560㎡

■報告第5号 農地の転用事実に関する照会について 1件 601㎡
 ■議案第1号 農地法第3条の規定による許可申請について 1件 473㎡
 ■議案第2号 農地法第5条の規定による農地転用許可申請について 2件 11,557㎡

また、平成26年第2回農業委員会総会が1月28日（火）に開催され、下記案件が議決・承認されました。
 ■議案第3号 平成26年農業委員会委員選挙人名簿掲載申請について

※総会の傍聴・会議録の縦覧ができます。なお、農地法第3条許可申請についての記載例などは農林水産課窓口にあります
 第3回農業委員会総会は2月20日（木）に開催されました
 今月の総会は、平成26年3月20日（木）に開催予定です

農林水産課 藤村
 ☎72-2111（内線327）

自動車税の納税通知書届いていますか？



■自動車税（住所変更した人）
 自動車税の納税通知書は、原則4月1日現在の車検証に記載されている住所にお送りしています。引っ越しなどで住所が変わった場合は、運輸支局で車検証の「住所変更」を忘れずにお願います（住民票を移しても、そのままでは車検証の住所は変わりま

◎0175（23）7955
 ◎福祉課
 ☎72-2111
 （内線138）

せん。
 3月中旬に車検証の「住所変更」ができない場合は、上北地域県民局県税部までご連絡いただくか、青森県庁ホームページにある「青森県電子申請・届出システム」により新しい住所の届出を行ってください。

◎自動車税について
 ◎上北地域県民局 県税部 納税管理課（十和田市）
 ☎0176（22）8111
 （内線2111〜2114）
 FAX0176（22）8135
 *青森県庁ホームページ（http://www.pref.aomori.jp/）
 ◎自動車の登録手続きについて
 ◎東北運輸局青森運輸支局
 ☎050（540）2008

上、納付期限までにお近くの銀行、信用金庫または郵便局の窓口で納付をお願いします。
 振替納税を利用している人は、振替日の前日までに預貯金残高をご確認ください。
 納付期限までに納付されない場合、または振替日に引き落としできなかった場合には、納付期限の翌日から完納の日までの延滞税を併せて納付する必要があります。詳しくは左記までお問い合わせください。
 ◎十和田税務署 管理運営 第一部門

◎東北運輸局青森運輸支局
 八戸自動車検査登録事務所
 ☎050（540）2009

■軽自動車税（廃車・住所変更した人）
 軽自動車税は4月1日現在の登録に基づいて課税されます。廃車・変更などの手続きは、3月31日までにお願いします。

◎軽自動車の登録・変更手続きについて
 ◎税務課（原動機付自転車・小型特殊自動車）
 ☎72-2111
 （内線126）
 ◎軽自動車検査協会八戸支所（軽自動車（二輪を除く）*原付は除く）
 ☎0178（21）2135

公立ぎんなん寮春の感謝セール

■日時 3月15日（土）、16日（日）
 ■午前9時〜午後3時
 ■場所 ぎんなん寮（直売所）
 ■販売品
 ①園芸商品（鉢花各種・洋ラン・観葉植物・山野草他）、
 ②加工商品（ハム・ソーセージ他）、③喫茶（喫茶コーナー・ドライハーブ・ハーブティー他）、④出店協力（市町村特産品・福祉施設生産物）
 ■その他
 オークションセール（観葉植物など）は、2日間とも正午から開始します
 ◎公立 ぎんなん寮（東北町大字大浦字南平10-1）
 ☎0176（56）5121

戸籍の窓

お誕生おめでとう

()内は保護者名

つくだ 附田 澄佳 (角栄) 蹴イイタカ
 くまがひ 熊谷 七海 (真) 野附
 やまうち 山内 陽斗 (滋之) 泊
 なかむら 中村 優月 (徹) 泊
 ふるか 古川 彩音莉 (勝彦) 泊
 とだ 戸田 陽柳汰 (拓也) 千歳平

ご結婚おめでとう

(野田頭 義秋 (東北町)
 大森 真紀子 (六原)
 米内 哲司 (六原)
 佐藤 彩乃 (中泊町)
 藤嶋 桂祐 (倉内)
 赤石 かおり (泊)
 高村 一寿 (倉内)
 馬内 千尋 (岩手県)

お悔やみ申し上げます

佐藤 ハギ 90才 (千歳平)
 新山 まつ 91才 (老部川)
 山崎 フジ 85才 (泊)
 赤石 募 65才 (泊)
 戸田市太郎 82才 (戸鎖)
 小泉 金治 86才 (千歳平)
 十文字さだ子 85才 (千樽)
 赤石 トク子 87才 (泊)
 滝口 榮作 65才 (泊)

1月届け出分。届け出時に、本誌への掲載を希望した人だけ載せています。
 ☎ 住民課 ☎ 72-2111 (内線 117)

六ヶ所村の人口

(1月31日現在)

区分	人口	前月比
男	5,750	- 12
女	5,115	- 11
計	10,865	- 23
世帯数	4,584	- 8

◆十和田市
 ◎ネイチャーガイドが教える十和田湖・奥入瀬の楽しみ方講座
 ■日時 3月2日、9日、16日(全て日曜) 午後1時～3時
 ※各開催日の3日前までに申し込みください
 ■場所 十和田市民文化センター
 青森県観光国際戦略局
 まるごとおおもり情報発信チーム
 ☎ 017 (734) 9389

◆横浜町
 ◎第24回よこはま菜の花マラソン大会
 ■日時 5月17日(土)(前日祭)、18日(日)(マラソン大会) ※大会申込締切 3月28日
 ■場所 横浜町大豆田地区(菜の花フェスティバル会場)
 横浜町産業振興課
 ☎ 0175 (78) 2111 (内線351)
 ◎よこはま菜の花マラソンエントリ事務局
 ☎ 0463 (35) 6691
 *HP (<http://www.lap.co.jp/nanohana2014/index.html>)



表示方式	現行	変更後
	内税方式	外税方式
収集料金	200ℓまで、1,982円 10ℓ増すごとに99.1円	200ℓまで、1,888円+消費税 10ℓ増すごとに94.4円+消費税
実施時期		平成26年4月1日から

し尿収集(汲み取り)料金の消費税の表示方式が変わります
 消費税転嫁対策特別措置法の施行を受け、平成26年4月1日から、し尿収集(汲み取り)料金に係る消費税の表示方式を左記のとおり変更しますので、お知らせします。

◆三沢市
 ◎三沢ほつきまつり
 ■日時 3月16日(日) 午前9時30分～午後2時
 ■場所 三沢漁港魚市場内
 ☎ 0176 (54) 2202
 ◎七戸町文化協会主催
 『毎日放送プロ野球解説者 太田幸司講演会』
 「我が人生のいろいろ」～還暦を過ぎて思う～
 ■日時 3月16日(日) 開演午後2時(開場午後1時30分)
 ■場所 七戸農村環境改善センター(入場無料)
 ☎ 0176 (68) 2920

(仮称) 横浜町雲雀平風力発電事業に係る環境影響評価準備書縦覧のお知らせ
 横浜町雲雀平地区および野辺地町向田地区において、くろしお風力発電機が計画する「(仮称) 横浜町雲雀平風力発電事業」について、「環境影響評価準備書」の縦覧と、住民説明会を行います。
 ■縦覧書類 (仮称) 横浜町雲雀平風力発電事業 環境影響評価準備書
 ■縦覧場所 企画調整課
 ■縦覧期間 26年3月10日～4月9日(水)
 ■縦覧時間 期間中の午前9時～午後5時(土日・祝日を除く)
 ■意見書受付期間 3月10日(月)～4月23日(水)



《平成26年度 自衛官を募集します》

募集種目	応募資格	受付期間	試験期日	試験場所(予定)
予備自衛官補(一般公募)	平成26年7月1日現在18歳以上34歳未満の人	1月8日(水)～4月2日(水)まで	4月11日(金)～15日(火)のうちいずれか指定する1日	別途各人に連絡します
予備自衛官補(技能公募)	7月1日現在18歳以上で各種国家免許資格などを有する人(資格などの細部については問い合わせてください)			
幹部候補生(一般・飛行)	27年4月1日現在22歳以上26歳未満の人(修士課程修了者は28歳)	2月1日(土)～4月25日(金)	<1次試験> 5月10日(土)→筆記試験 5月11日(日)→筆記式操縦適正検査(飛行要員のみ)	

*細部については、下記まで問い合わせてください

〒033-0037 三沢市松園町三丁目6-16
 中野プラザビル2F (ユニバース松園店隣)
 ☎ 自衛隊青森地方協力本部 三沢募集案内所
 ☎・FAX 0176 (53) 1346 (平日 午前8時45分～午後5時30分)
 E-mail aomori.pco.misawa@rct.gsdf.mod.go.jp

◆七戸町
 ◎七戸町文化協会主催
 『毎日放送プロ野球解説者 太田幸司講演会』
 「我が人生のいろいろ」～還暦を過ぎて思う～
 ■日時 3月16日(日) 開演午後2時(開場午後1時30分)
 ■場所 七戸農村環境改善センター(入場無料)
 ☎ 0176 (68) 2920



◆国際交流
 アンニョンハセヨ!
 襄陽日和。
 村派遣職員がヤンヤン郡での暮らしを紹介しています

韓国襄陽郡派遣公務員の高木です。
 韓国では、前年度よりも降雪量が少ないと思っていました。雪が降り始め、襄陽郡では災害対策本部が設置されるほどの豪雪となり、職員総出の除雪作業が続けられました。
 こちらで生活しているとさまざまな人に出会います。色んな人がいます。仲良くなっている中、感じたことについてお話ししたいと思います。
 こちらで生活していると友人同士の良い友人と友人同士の仲の良さを言葉だけでなく行動で表現する場面が多く見られます。
 たとえば仲の良い友人同士であれば、男同士でも腕を組んで歩いたりします。私も何度か、こちらの友人や職場の方々から腕を組まれて歩いたことがあります。最初は驚いて体が固まりましたがこれは友情や親愛、仲の良さを表す行動のようです。
 韓国の人はよく『韓国人は情が深い』と胸を張って言います。一度仲良くなった相手、見知った相手に対しては心を開いて仲良くなるようにしてくれますが、距離感が無く馴れ馴れし過ぎると思う人もいます。
 確かに『親しき仲にも礼儀あり』という言葉もありますが、異国で生活する私にとっては、その馴れ馴れしさが時には助けにもなり、頑張りやと思ってしまうこともあります。
 そういう『情の深さ』もいいのではないかと思います。

襄陽でもポピュラーな海鮮モヤシのため「ヘムルチム」



▶ 3月1～15日放送分

時間	放送番組
6時 00	①広報、⑥写真
6時 20	②まだ×2新米 58th
6時 35	③ア・ラ・カルト④
7時 05	①広報、⑥写真、⑦防災
7時 30	ロックTVのお知らせ ⑨モニタリング情報
8時 30	⑧真澄の夢
9時 00	①広報、テレビ電話、⑥写真
9時 30	②まだ×2新米 58th
9時 45	⑤バックナンバー (H25.3)
10時 15	①広報、⑥写真
10時 35	②まだ×2新米 58th
10時 50	③ア・ラ・カルト⑤
11時 30	④フラワーメモリー
11時 40	①広報、⑥写真、⑦防災
12時 05	ロックTVのお知らせ ⑨モニタリング情報
13時 00	①広報、テレビ電話、⑥写真
13時 30	②まだ×2新米 58th
13時 45	③ア・ラ・カルト②
14時 15	④フラワーメモリー
14時 25	①広報、⑥写真
14時 45	③ア・ラ・カルト① NEW
15時 15	⑤バックナンバー (H25.3)
15時 45	②まだ×2新米 58th
16時 00	①広報、⑥写真
16時 20	②まだ×2新米 58th
16時 35	①広報、⑥写真、⑦防災
17時 00	ロックTVのお知らせ ⑨モニタリング情報
18時 00	①広報、テレビ電話、⑥写真
18時 30	③ア・ラ・カルト③
21時 00	①広報、⑥写真
21時 20	⑤バックナンバー (H25.3)
21時 50	②まだ×2新米 58th
22時 05	③ア・ラ・カルト① NEW
22時 35	①広報、⑥写真
22時 55	②まだ×2新米 58th
23時 10	①広報、⑥写真、⑦防災
23時 35	ロックTVのお知らせ ⑨モニタリング情報
0時 16時	ロックTVのお知らせ ⑨モニタリング情報

図情報政策課
 ☎ 72-2111 (内線 155)

▶ 3月16～31日放送分

時間	放送番組
6時 00	①広報、⑥写真
6時 20	②まだ×2新米 59th
6時 35	③ア・ラ・カルト④
7時 05	①広報、⑥写真、⑦防災
7時 30	ロックTVのお知らせ ⑨モニタリング情報
8時 30	⑧真澄の夢
9時 00	①広報、テレビ電話、⑥写真
9時 30	②まだ×2新米 59th
9時 45	③ア・ラ・カルト⑦ NEW
10時 15	①広報、⑥写真
10時 35	②まだ×2新米 59th
10時 50	③ア・ラ・カルト⑥ NEW
11時 20	④フラワーメモリー
11時 30	①広報、⑥写真、⑦防災
11時 55	ロックTVのお知らせ ⑨モニタリング情報
13時 00	①広報、テレビ電話、⑥写真
13時 30	②まだ×2新米 59th
13時 45	③ア・ラ・カルト②
14時 15	④フラワーメモリー
14時 25	①広報、⑥写真
14時 45	③ア・ラ・カルト① NEW
15時 15	⑤バックナンバー (H25.3)
15時 45	②まだ×2新米 59th
16時 00	①広報、⑥写真
16時 20	②まだ×2新米 59th
16時 35	③ア・ラ・カルト⑦ NEW
17時 05	②まだ×2新米 59th
17時 20	①広報、⑥写真、⑦防災
18時 00	ロックTVのお知らせ ⑨モニタリング情報
18時 00	①広報、テレビ電話、⑥写真
19時 00	③ア・ラ・カルト③
20時 00	①広報、⑥写真
20時 30	⑤バックナンバー (H25.3)
21時 00	①広報、⑥写真
21時 20	③ア・ラ・カルト① NEW
21時 50	②まだ×2新米 59th
22時 05	③ア・ラ・カルト⑥ NEW
22時 35	①広報、⑥写真
22時 55	②まだ×2新米 59th
23時 10	①広報、⑥写真、⑦防災
23時 35	ロックTVのお知らせ ⑨モニタリング情報
0時 16時	ロックTVのお知らせ ⑨モニタリング情報

地上デジタル放送 11ch「ロックTV」、3月は以下の番組を放送しますので、ぜひご覧ください。

*番組表はデジタル放送の番組表(EPG)でも見ることができます

■番組内容

①**広報ろっかしょ3月**(前半・後半) 各種情報、戸籍の窓、村のスケジュール(行事予定)、ごみの収集日程などを文字放送でお知らせします。

②**まだ×2新米カメラマンどこへ行く!?**

担当3年目のカメラマンが取材・編集した村のトピックス(話題)をお届けします。

▶ **58th**(1～15日放送分)

①六高で六ヶ所村民学講座(2月12日収録)、②第15回青森県・げんねんジュニアロボットコンテスト(2月15日収録)、③第19回青森栄栄工業杯六ヶ所村綱引大会(2月16日収録)、④新しくなる学校給食センター(2月21日収録)を放送します。

▶ **59th**(16～31日放送分)

①平成25年度六ヶ所村教育奨励賞・スポーツ賞授与式(2月19日収録)、②異文化交流フェア2014(2月23日収録)を放送します。

③**ア・ラ・カルトBOX**(30分)

▶ **1～31日放送分** ①(NEW) 大学院へいらっしやい 東北大学大学院工学研究科 量子エネルギー工学専攻 六ヶ所村分室②ながいものおさけ一六趣醸造工房③119—こちら六ヶ所消防署④ろっかしょ味めぐり～厳冬の味覚～

▶ **1～15日放送分** ⑤世界一安全なサイクル施設を目指して

▶ **16～28日放送分** ⑥(NEW) 六人～フリーアナウンサー 遠田恵子～⑦(NEW) ワールドバラエティアワー 韓国・ドイツの巻

④**色鮮やかな花が村を彩る～フラワーメモリー～**

⑤**バックナンバー まだ新米カメラマンどこへ行く!?**(25年3月分)

⑥**写真で巡るろっかしょ**

⑦**防災お役立て情報!**

⑧**真澄の夢～六ヶ所歌紀行～**

⑨**青森県環境放射線モニタリング**
 ※番組では一部内容を変更して放送する場合があります

3月 **村のスケジュール**

*スワニーは3月27日☎まで利用休止

日・曜	行事名	時間	場所
1 土			
2 日			
3 月	図書館・郷土館休館日		
4 火			
5 水			
6 木			
7 金	カンガルー教室 ピヨママ広場	9:30～11:30 13:00～15:00	保健相談センター
8 土			
9 日			
10 月	図書館・郷土館休館日		
11 火			
12 水	森のくまさんおはなし会(3～6歳向け)	14:40～	図書館
13 木	森のくまさんおはなし会(0～3歳向け)	10:30～	図書館
14 金	カンガルー教室(抱っこ法) ピヨママ広場	9:30～11:30 13:00～15:00	保健相談センター
15 土			
16 日			
17 月	図書館・郷土館休館日		
18 火	乳幼児相談 2歳児歯科健診	受付 9:45～10:00 受付 12:30～12:45	保健相談センター
19 水	7カ月児健診 1歳6カ月児健診	受付 9:45～10:00 受付 12:30～12:45	保健相談センター
20 木	1歳児健診 1歳児健診にてブックスタート 4カ月児健診	受付 9:45～10:00 受付 12:45～13:00	保健相談センター
21 金			
22 土			
23 日			
24 月	図書館・郷土館休館日		
25 火	5歳児発達相談	受付 13:15～13:30	保健相談センター
26 水	ワッ歯歯!むし歯0教室	受付 10:30～10:45	保健相談センター
27 木	カンガルー教室(親子ピクス) ピヨママ広場(ベビーマッサージ)	9:30～11:30 13:00～15:00	保健相談センター
28 金			
29 土			
30 日			
31 月	スワニー・図書館・郷土館休館日		

編集後記 今月も最後まで読んでいただきありがとうございました。

県広報コンクールで奨励賞をいただくことができました。青空と勇壮なまとい振りの色合いがとても好きな1枚だったので、すごくうれしかったです。写真の腕にも取材力にも更に磨きをかけ、皆さんにもっと村を好きになってもらえるすてきな一枚、情報をお届けしていきたいです。毎年、暖かくなり雪が溶け始めると少しだけ寂しくなります。今年雪だるまは作りましたか?雪で遊ぶなら今のうち…溶ける前に作ってしまおう!(能登)
 ●六高の国際理解講演会に行ってきました。講師の戸さんは広報裏表紙「伝えたい、六ヶ所の風景。」で大変お世話になっている方です。戸さんの被写体は、尾駮沼周辺の貴重な動物や野鳥たち。写真をととして、こんな身近で人と野生動物が共存していることにあらためて気づかされました。「この自然がいつまでも残りますように…」戸さんの言葉に、毎日通勤で見ている尾駮沼の風景を思い出しました(須藤)

六ヶ所村民図書館 新刊案内

☎ 72-3405

http://www.rokkasho-tosho.jp/

図書館からのおすすめ本を紹介します。新刊は下記のほか、毎週入庫しています。

穴

小山田 浩子(著)
 <一般>

*2013年下半期芥川賞受賞作品



仕事を辞め、夫の田舎に移り住んだ夏。奇妙な獣を追ううちに、私は得体の知れない穴に落ちる。平凡な日常の中にとときおり顔を覗かせる異界。表題作ほか全3編を収録した第2作品集。『新潮』掲載に書き下ろしを加え単行本化。

みんなのおともだち!
 アンパンマンの手づくりおもちゃ&グッズ

<一般>



大好きなアンパンマンのグッズを手づくりしませんか?パペット人形やマスコット、バッグや上ばき入れ、布絵本など、フェルトと布で作るおもちゃ&グッズをオールカラーの作り方付きで紹介!

にらめっこ!

木曾 秀夫(作・絵)
 <児童>



大きな動物から小さな動物まで、にらめっこ!最後に勝つのは誰でしょう?ページに空いた穴から動物たちの表情が変わって見える、アイデアあふれるしかけ絵本。

翔ぶ少女

原田 マハ(著)
 <YA>



1995年、神戸。震災で両親を失った丹華(ニケ)は、兄、妹とともに医師のゼロ先生に助けられた。復興へと歩む町で、絆を育んでいく4人を待ち受けていたのは、思いがけない出来事だった…。『asta*』連載を単行本化。

*YA(ヤングアダルト)とは『若い大人』である10代におすすめしたい本です

伝えたい、六ヶ所の風景。 しがまくれの朝に

湖や沼に張り詰めた氷が少しずつ始め、白鳥が北帰行をし始める頃。
湖岸に現れた「しがまくれ」が太陽に焔めいて、
穏やかな春の訪れを知らせます。

Mar. 2014 No. 348

発行日 / 2014年3月1日 発行 / 六ヶ所村 編集 / 情報政策課
〒039-3212 青森県上北郡六ヶ所村大字尾敷字野附 475 番地 TEL 0175-72-2111 (代) FAX 0175-72-2259 村のホームページ <http://www.rokkasho.jp/>



1

1_ 冬が終わりに近づくと、湖や沼の緩んだ氷が強風に押されてまくれ上がり「しがまくれ」という現象を作り出します。西風により湖沼面の氷は東岸に吹き寄せられ、一晩で2桁の高さにまで氷が積み重なることもあります（尾駮沼）、2_ 不思議な氷の柱ができることもあります（小川原湖）、3_ うろこのようにまくれ上がった湖面（小川原湖・倉内地区）（一戸一晃さん〈(公財)環境科学技術研究所〉）



2



3